

北九州市が発行する「サステナビリティボンド」 (愛称：北九州市SDGs未来債) への投資について ～ 持続可能な地域社会の実現に向けた取り組み ～

北九州農業協同組合(代表理事組合長 森 克己、以下「当組合」という)は、このたび、北九州市が発行するサステナビリティボンド10年公募公債(愛称：北九州市SDGs未来債、以下「本債券」)に投資したことをお知らせします。

本債券は、国際資本市場協会(International Capital Market Association：ICMA)が定義する「グリーンボンド原則2021(GBP2021)」、「ソーシャルボンド原則2023(SBP2023)」、「サステナビリティボンド・ガイドライン2021」、環境省「グリーンボンドガイドライン(2022年版)」及び、金融庁「ソーシャルボンドガイドライン(2021年版)」に適合する旨、株式会社格付投資情報センター(R&I)からセカンド・オピニオンを取得しています。

本債券の発行による調達資金は、洋上風力発電関連事業、豪雨災害から市民を守るための防災対策事業、災害廃棄物処理への対応、自然環境の保全、環境性能の高い公共施設の新設・改修、公共施設の更新・改修、子育て・教育環境の整備等の事業に充当され、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成にも貢献します。

当組合は今後も本債券をはじめとしたSDGs債への投資や、その他の事業活動を通じて環境問題や社会的課題の解決に向けた取り組みを支援し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄名	第4回北九州市サステナビリティボンド10年公募公債 (愛称：北九州市SDGs未来債)
年限	10年
発行額	79億円
発行日	2024年8月23日